



# 千葉労働動向

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)  
電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番  
(公) 043 (222) 7207 番

93.11.5 No. 3887

# 許もつけ優先！12・1ダイヤ改正阻止 地域切り捨て ストで闘う

JR東日本は、一・二・一ダイヤ改で、JR発足後最大の在来線約九、五〇〇kmもの削減(特急七、五〇〇km、普通二、〇〇〇km)を強行しようとしている。

また、JRバス関東も定期バス路線の約四割にあたる三五路線八七区間、延べ五九一・六kmを今後五年間で廃止することを明らかにした。バス路線廃止区間沿線は、他の公共輸送機関のない地域が多く、影響をこうむる自治体は四一市町村に及ぶ。

千葉支社においても、七月ダイヤ改で十本の列車が廃止され、十二月ダイヤ改でもさらに十八本の列車が切り捨てられようとしている。廃止キ口は一、三三八・七営業kmに及ぶ。

特に、千葉支社における今回の列車削減の特徴は、館山—安房鴨川—勝浦間を中心として、初・終電を廃止していることである。初・終電が廃止されてしまえば、千葉へ通勤することができなくなる。また、内房線に典型的なように今回の廃止で、千葉から千倉—安房鴨川間への最終列車は何と、千葉駅発十八時台になってしまう。要するに生活が破壊されてしまうということだ。国鉄時代から、昼間帯の列車が廃止されることはあっても、初・終電を廃止することなど未だかつてない。

しかも、廃止の理由が、何と駅の助役を寝かせるためだというのだ。「時短」で増える一勤務あたり八〇分の休憩時間を確保するために必要となる要員を削り込むために、初・終電を切ってしまったのである。「備けも

出ないところ」に要員など配置できると、廃止線区で生活する人たちのことなど知ったことか」というのだ。一体こんなことが社会的に通用すると思っているのか！

## 遠隔地の「足」切り捨て



12月からダイヤ改正

「JRの12月ダイヤ改正は、内房線の一部区間の廃止が決定した。JR内房線は、館山—安房鴨川—勝浦間の約十八本の列車が廃止される。これは、初・終電を廃止することによる。また、内房線に典型的なように今回の廃止で、千葉から千倉—安房鴨川間への最終列車は何と、千葉駅発十八時台になってしまう。要するに生活が破壊されてしまうということだ。国鉄時代から、昼間帯の列車が廃止されることはあっても、初・終電を廃止することなど未だかつてない。

## JR列車18本を短縮、廃止

追及すると、組 久留里線—亀山間の廃止は、せいぜい油代が削減できるとい程度の意味しかないではないか。

当 そうだ。それが重要なんだ。

などという始末である。わずかの油代を削減するために、地域に住む人たちの生活をおし潰すというのだ。

これは、JR版リストラ攻撃だ。今、資本は、「二百万人の企業内失業者がいる」として、膨大な首切り攻撃を開始している。また、「規制緩和」と称し

## 千葉県に改正反対を要請

千葉県は、今年七月のダイヤ改正で、JRの民営化以来、県内初の時短型ダイヤ改正を実施した。これは、内房線(館山—安房鴨川—勝浦間)の約十八本の列車が廃止されることによる。これは、初・終電を廃止することによる。また、内房線に典型的なように今回の廃止で、千葉から千倉—安房鴨川間への最終列車は何と、千葉駅発十八時台になってしまう。要するに生活が破壊されてしまうということだ。国鉄時代から、昼間帯の列車が廃止されることはあっても、初・終電を廃止することなど未だかつてない。

**乱気**

「JRの12月ダイヤ改正は、内房線の一部区間の廃止が決定した。JR内房線は、館山—安房鴨川—勝浦間の約十八本の列車が廃止される。これは、初・終電を廃止することによる。また、内房線に典型的なように今回の廃止で、千葉から千倉—安房鴨川間への最終列車は何と、千葉駅発十八時台になってしまう。要するに生活が破壊されてしまうということだ。国鉄時代から、昼間帯の列車が廃止されることはあっても、初・終電を廃止することなど未だかつてない。